

伊勢丘学区まちづくり推進委員会

委員長 天満 晴夫

（問合せ先） 084-947-0511（伊勢丘交流館）

事業内容

（1）世代間交流事業

① 親子でスポーツ（親子レク体験会 10月20日 伊勢丘小学校 おとな13人 こども15人）

② 園児・児童との交流（昔の遊び等を通じての交流）

（10月23日 90人、11月19日・20日 115人、1月22日 60人）

（2）ふるさと祭り事業

第18回伊勢丘ふるさと祭り（11月10日 伊勢丘ふれあい公園・伊勢丘交流館 約3,500人）

（3）思いやりのあるまちづくり協議会

① 学区民研修会（11月30日 伊勢丘交流館 98人）

② 団体別研修会（7月15日 子ども会 46人）（9月28日 伊勢丘老人クラブ 31人）

③ 住民学習会（10月～11月 7町内会2自治会の9会場 219人）

（4）環境美化事業

① さくら並木の整備 雑司池周辺の草刈り（6月20日 9人）（12月15日 39人）

② ハイバクシン・ばら花壇の整備（通年 花壇2ヶ所 延べ人数90人）

（5）軽運動の推進事業

① 学区ユニカール大会（伊勢丘小学校 6月23日 97人、1月26日 89人）

② 学区内スポーツ大会（5月～2月 ソフトボール・バレーボール・ソフトバレーボール等実施）

（6）地域活性化事業

① 歌声喫茶（年5回 伊勢丘交流館 96人）

② 小町くらぶ（年10回 伊勢丘交流館 119人）

（7）エコ活動事業（こどもエコクラブ 年7回 伊勢丘交流館等 214人）

（8）広報活動事業（年4回 広報紙を全戸配布）（年7回 特報を回覧）

（9）さくら防災マップ作製事業（10月 さくら防災マップを全戸配布）



成果

学区最大のイベントである“ふるさと祭り”はもちろん、それぞれの行事を地域の方々と一緒になって、元気に、楽しく、笑顔で行うことができた。

課題

少子高齢化が進んでくる中で、こどもの活動や高齢者のフォロー、また地域のシンボルである“さくら”の管理等の課題が山積している。

課題解決にむけて

前年同様、話し合いの場を多く設けて、実行するところを明確にして、計画的にひとつひとつ課題解決していく。

学区のシンボル“さくら”



“さくら”と共に50年 元気で美しいまち伊勢丘



2024年度もたくさんの行事を幅広い世代で明るく元気に笑顔で楽しめました！！



『伊勢丘学区 さくら・防災マップ』

自然災害時の避難場所、避難経路、そして桜の町として、学区内の桜の開花場所をひとつのマップにまとめ、避難対策と憩いの場を表示しました。全戸配布して、美しい桜の共有はもちろん、防災対策として毎年の避難訓練等にしっかり活用していきます。

学区最大のイベント 『第18回伊勢丘ふるさと祭り』
各町内会の出店やステージパフォーマンスはどれも活気に満ちたもので、大盛況のお祭りでした。

